



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

大和中ロータリークラブ会報

**MANKIND IS ONE—
Build Bridges of Friend Ship
Throughout the World**

**人類はひとつ
世界中に友情の
橋をかけよう**

1982~'83 R.I 会長 向笠広次

寺田会長 クラブターゲット 大切にしよう 好い仲間と 愛するクラブ

第 219 回 例会 57 年 11 月 4 日 第 225 号

出席報告

会 員 数	出 席 数	出 席 率	前回の修正
45名	36名	81.82%	100%

欠 席 者

古川、細野、池田、伊藤(正)、古田土、竹之内、山中、上村、(病欠承認者 1名)

<ビ ジ タ ー>

石井嘉昭君(横浜瀬谷)、白石順一郎君、真鍋藤正君、浜野忠良君、今井利汎君、野口栄三郎君、田崎市松君、奥唄宏一君(大和)

<会 長 報 告>

会長 寺田 伍六君

①R I 事務総長より、国際ロータリー理事指命委員会報告の書簡が届いています。内容はアジア地区ゾーンの指命委員会は、塩釜ロータリークラブ会員の菅野多利雄氏を、1983~84年度及び1984~85年度国際ロータリー理事ノミニニーとして選出し、また菅野氏が指名を受諾されたとのこととです。

②先般大望を果して帰国された元中国留学生の袁惠良君から、当クラブに謝意の書簡が届いていま

本日のプログラム 11月 11日
「ロータリー財団週間にちなんで」
1983~84年度財団奨学生

次 週 予 定 11月 18日
クラブフォーラム「社会奉仕について」

司会 SAA 辻 国明君
ソングリーダー 上田利久君「君が代」
「それでこそロータリー」

す。

③新会員候補者「原田^{あし} 穆」「小島健一」さん御両名のお知らせをします。異議のある方は、10日以内に文書で申し出下さい。

④相模原ロータリークラブ創立20周年記念祝典の御案内が来ています。日時は来る11月28日、場所は日本閣ですが、会長幹事でお祝いに伺うこととします。

<幹 事 報 告>

幹事 郡司 守君

12月4日(土)、大和クラブとの合同例会が開かれますが、既に案内状を御自宅に発送しておりますので、どうぞその返事を出来るだけ早いうちにお願ひします。当日は山中親睦委員長はじめ委員の方々、先方の方々と面白い企画をしていますので、奥様同伴で参加して下さい。

1. 真実かどうか

3. 好意と友情を深めるか

2. みんなに公平か

4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中心1-5-40
大和市商工会館内
☎0462-63-7926
例会場：大和市大和南1-4-4
八千代信用金庫大和支店4階
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より
会 長：寺 田 伍 六
会長イレフト：長 谷 川 清 一
副 会 長：猪 熊 唯 夫
幹 事：郡 司 守
会報委員：伊藤(宣)・後藤・富沢

〈委員会報告〉

5周年記念実行委員会 委員長 蜂屋 良平君

先に私が委員長に任命されましたが、本日各委員会のメンバーをお手元の資料のとおり決定いたしますので、御協力をお願いします。総務委員会は長谷川委員長他7名、施設委員会は伊藤（正）委員長他8名、運営委員会は亀谷委員長他7名、接待及び家族会委員会は猪熊委員長他9名、5年誌編集委員会は芦田委員長他6名です。場所は車体工業殿の体育館等を予定させていただいていますが、祝典は手作りの実のある家族会を中心として考えたいと思います。尚例会後各委員長は会議を開きますのでお残り下さい。

職業分類委員会 委員長 石渡英二郎君

職業分類表の改正追加をお願いします。山中会員は「旅行斡旋」に改正、「自動車販売」「音響製品組立」を追加して下さい。

社会奉仕委員会 委員長 藤田 重成君

先にバザーへ協力した県央療育センター殿より御礼状が届いていますので報告します。また再生利用物資集積運動に今回は、三浦、大高、猪熊3会員の御協力をいただきました。ありがとうございました。

クラブ会報委員会 副委員長 後藤 定毅君

今週の会報の訂正をお願いします。3頁左12行目臨海を臨界に、4頁左のスマイルをスマイルボックスに訂正して下さい。

親睦活動委員会 副委員長 橋本 健彦君

本日のお祝いの人々を紹介します。

誕生日 蜂屋 良平君（11月10日）

入会記念日 高橋 政勝君（55年10月30日）

ロータリー・インフォメーション ⑤

『ロータリーの社会奉仕は如何にあるべきか』

ロータリーの社会奉仕に関する指針と、それを実行する組織体制を検討してみると幾多

の矛盾がでてきて、仲に動きがとれなくなるのが実情のようである。しかしこれを仔細に分析してみると次の二つに集約されると思う。

(1)現時点における地域社会の実情を周到に検討し、真にそのニーズを充すものでなければならぬ。

(2)ロータリークラブの現実の力量にふさわしいプロジェクトであって、しかも大多数の会員が参加できるもの。

ということになるようである。

(1)を考えると対象は広潤かつ無限にある。しかし、(2)をふまえることになると極めて限られた範囲となってしまう。

福祉にしろ、教育にしろ、または都市安全にしても元来は行政が行うべきものである。しかし政治というものは最大多数の幸福を目標として行われるものであるから、いつでも何をしても大きな落ちこぼれがある。乗り遅れた人には不安と不満にみちた不幸の境涯にとりのこされてゆく。

ロータリーは政治や行政という無情なブルトナーによって切り開かれた荒地を、温かい心のこもった手で整地をするものではなからうか。

ある先輩は、ロータリアンは政治の「落穂拾い」といわれたことがある。落穂拾いは大きな政治の流れからみればとるにたらぬことのようにであるが、こゝに人間の心の温かさがあり人間性が発見される。落穂拾いだけでは確かにわびしい。しかし小さな力でも大きな力を発動させる起爆剤としての働きを発揮できるのが又、ロータリーでもある。

ロータリーは人材豊富である。地域社会の各職業分野の代表者の集りであるからニーズに関する情報には事欠かない。しかし単独で解決するだけの組織も、力量もない。だが指導力と信用は充分にある。

そこでクラブ自身では事業を一手に引き受けられぬが、パイオニアとしてイニシアティブをとることはできる。一見困難視される事業の起爆剤となることはできる。

ロータリーの社会奉仕は、政治や行政と競

合するものではない。また競合してはならない。手続要覧には社会奉仕の指針として、行政や諸団体との調和について多くのページをさいている。つまりロータリーの社会奉仕は時に行政の歩兵となり、時には殿軍をつとめその完成を助ける。ロータリーこそは住みよい社会造りに不可欠の脇役であり、しかも如何なる主役も代行できぬ性格俳優なのである。(桐生 P. G. 前原勝樹「社会奉仕事例集」の序文より。)

卓話 > ギリシャ神話と現代 (生命力と性欲) 亀谷 志郎君

ピポクラテス、ソクラテス、プラトン、アリストテレス等に代表されるギリシャ人は、古代文明を形作った高等で複雑な人種ですが、彼等は自分達に似せて神々を作り、ギリシャ神話をも作った訳であります。そのギリシャ神話には、オリンポスの12の神々が居ます。ゼウス（天の神）は神々の主となって、オリンポスの山上に宮殿を造りましたが、ゼウスの神の支配に到る迄の経過を少し述べますと、ギリシャの最も古い詩人ホメロスは「オケアノス（川の神）は神々の始まり」と歌っています。ともかくオケアノスは大地の果てにあり、大地をとりまき、あらゆるものはそこから流れ出た子であると考えました。一方詩人ヘキオドスは、前8世紀に世界のはじめは形もはっきりしていない、どろどろの塊であり、海も山もごっちゃにまざっていたと述べています。これをカオス（混沌）といい、このカオスから始めて生れたのが大地の女神ガイアであった。この女神から愛の神エロス、暗黒の神エレボス、天の神ウラノス、海の神ポントスが生れた訳です。そして大地の女神ガイアは自分の生んだ天の神ウラノスと結婚しここに天と地が結びつきその間に12人の子供が生まれました。今流に言えば近親相姦（それも親子の結婚）であります。ウラノスは非常に悪い父であり、その子クロヌスに鎌でペニスを切りとられて

しまい、それは海に投げこまれたが、そのまわりには多くの泡が立ちその泡の中から美の神アフロディテが生まれています。ペニスは其の昔から愛とセックスと美女誕生の原動力であった様であります。その後父をやっつけたクロヌスが神々の主となったが、その子供であるゼウスとの間にまた親子間の戦が始まり、約十年後ゼウスの勝利となりゼウスを王者としたオリンポスの神々の時代が幕明けしたのであります。

話は変わりますが、ある日74才のお爺さんが息子の嫁につれられて私の所に診察に来ました。この人は極めて元気なとても年にはみえぬ老人です。病名はアルコール性肝障害、お嫁さんは充分なおして下さいとのことでした。はてな大した病気でもないのに大げさなことと思いました。入院後めきめき元気になり退院をという時、お嫁さんが泣き出す始末であります。どうしてかと問いますと実はあのお爺さんは性の欲望が人一倍強く、夜な夜な夫のいないことをいいことにセックスを求めて来るのですとのこと。これには私も驚きました。片や74才の老人、片や40才そこそこの然も息子の嫁であります。この老人は金もなし、体中に積る性の欲望のはけ口は、手近な嫁にしかないのでありましょう。このように寿命の延びにつれて老人が楽しく、人間として完全な生き方をする為に不可欠な性の問題は、医学の世界のみではなく、現代社会に残された大きな課題であります。余談ですが、この老人は後に養老院でこれまたセックスの強い女神と結ばれ、今は幸せに過ごしているとのことであり、これこそエロスの神がうまく計らってくれたものであるといえましょう。

ギリシャ神話では、天のおさめる最高の神ゼウスも、大変な浮気者で、セックス好きで妻ヘラを裏切って近親相姦は行うし、美しい娘を姿を変えて次々さらってものにしていきます。このように性欲とは生きる力の原動力であり、神に人間が授けた最高の快楽であります。従って、強くたくまし

く、楽しく生きる者にとって、セックスは必須条件かもしれませんので、ロータリアンの皆様は、どうぞくれぐれも体に気をつけて頑張っていたきたいと思います。

ひと・企業……点描⑥

芦田 敬治君 (ロータリー情報委員長
1979～'80会長)

- ①事業所名及び所在地……芦田医院
大和市南林間4-6-7
- ②創業年月日……昭和39年3月15日開院
- ③事業内容及び事業のPR……診療科目は、外科、整形外科、胃腸科、泌尿器科を私が耳鼻咽喉科を家内がやっております。現在は外来診療のみで入院は取り扱っていません。最近特に関心を持っていることは、老人の健康及び医療の問題と、スポーツ障害(特に少年期)の問題で、現在の学校スポーツの在り方も含めて、今後も勉強していきたいと考えています。
- ④ロータリー観について……ロータリーに入会して5年目になりました。当初は負担に思うことが多く、続けられる自信は全くありませんでした。「石の上にも3年」の諺もあり、3年位は頑張ってみようと思っていたのが、負担だったロータリーも生活の中にとけこみ、いつの間にか4年の月日が経ってしまいました。「ロータリーは奉仕の団体」と言われますが、ロータリーの歴史からみても初めから奉仕が考えられていたのではなく、親睦を主として成長、発展していく過程で奉仕という考えが芽ばえ育ったのであり、「良き親睦はロータリーという苗木を大きく育てる土壌である」(ガイガンディガー)ということで、親睦と奉仕がロータリーの2本柱と言われるようになった所以であると思います。親睦が会員相互の認識と友情を高めることにあるとすれば、良き親睦の基本は、クラブの例会は勿論のことクラブの協議会、フォーラム、炉辺会合、あるいは分区、地区での会合等

に積極的に参加することが大切であると思います。私達はまず、クラブの諸行事に出席してお互いの意見の交換、対話を行い、自らをクラブの中に溶けこますように努力し、クラブ全体として仲間意識をもつことが、親睦の第1歩であり、この親睦という栄養豊富な土壌から奉仕という大きな木も育っていくものと考えています。私達のクラブは今年度に5周年を迎えますが、会員1人1人が充分な基礎作りを行い、実のある奉仕の実践へ前進する土台を完成させる年度であると考えています。私は私なりにこの1年間を会員の皆さんと共に目標に向けて努力致したいと思っております。

- ⑤家族構成……家族は家内、長男、長女、長男の嫁、孫ですが、自宅では家内と2人の生活です。
- ⑥趣味……趣味はスポーツ(テニス、ゴルフ、野球)と読書。

〈スマイルボックス〉

委員長
合田 良徳君

- 横浜瀬谷RC 石井会員 初めてお世話になります。今後共よろしくお願い致します。
- 大和RC 白石会員、今井会員、浜野会員、田崎会員、奥嶋会員 お世話になります。よろしく。
- 石渡君 長らくホームクラブを欠席しました。久しぶりで我家に帰った気分スマイル。
- 辻君 重なる本クラブ欠席申し訳ございません。特に副SAAの土屋会員には、大変お世話になっております。サンキューベルマッチです。
- 合田君 しばらくホームクラブ欠席申し分けありません。大高会員、松崎会員、有難うございます。
- 蜂屋君 誕生日を祝って頂き有難うございます。いたずらに馬令を加え、67才になりました。最近はずっかり夜の会合が弱くなり、皆様に不義理ばかりで申し訳ありません。
- 高橋君 入会記念日お祝い有難うございます。今後ともよろしく。